



2022年 4月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 桑野 隆司  
(コード番号：7066 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 栗田 智代  
( TEL. 03-6811-2211)

### 事業譲受に関するお知らせ

当社は2022年4月21日開催の臨時取締役会において、Time Ticket GmbHのV-tuberプロダクション事業の事業譲受を決議し、事業譲渡（譲受）契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 事業譲受の理由

当社は、2022年4月15日付「新たな事業に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、メタバース内におけるライブ&コマース事業（以下「新事業」といいます。）として、ライブエンターテイメント（興行事業）、ファンコミュニティ（会員事業）、グッズコマース（物販事業）の3つの事業を立ち上げ、自社IP（タレント、Youtuber、V-tuber、キャラクター等の総称）の作成とともに当社ノウハウを活用した、事業展開を進めております。新事業の展開にあたり、自社IPの作成（取得）は実績形成及びブランディングや収益性の観点から非常に重要であると判断しており、特に当社が目指すメタバース領域への展開を前提とすればV-tuberはリアルなタレントに比べて物理的な制約が少なく、コスト面でも効率的に展開できることから自社IPとして事業戦略との親和性が高いと考えております。

このような中、自社IPの作成（取得）について社内外含めた有識者や企業、実務家と協議を重ねる中でTime Ticket GmbHから同社の有するV-tuberプロダクション事業との協業提案を受けました。その後協議を重ねた結果、人的資源の選択と集中を図るTime Ticket GmbHと前述のとおり自社IPの取得を目指す当社との間で事業譲渡（譲受）により、当社がV-tuberプロダクション事業を譲り受けることが両社にとって合理的であるとの結論に至りました。

本件事業譲受により、当社はTime Ticket GmbHとマネジメント契約を結ぶV-tuber、そのYoutubeチャンネル、SNSを引き継ぎ、関連するコンテンツやグッズ販売を含めた運営事業を展開する予定です。本事業譲受による自社IPの取得は、今後の新事業における事業展開を加速させ、当社のさらなる競争力強化に資するものと判断し、本事業譲受を決定いたしました。

なお、新事業は、2022年4月12日付「株式会社イーフロンティアの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」にて公表しました株式会社イーフロンティアにて株式譲渡実行後、担当いたします。

株式会社イーフロンティアは株式譲渡実行後に商号を「株式会社メタライブ」に変更し、当社から

役員派遣を実施し、事業運営を行っていく予定です。商号を変更することを決議しましたら、速やかにお知らせいたします。

## 2. 事業譲受の概要

### (1) 対象事業の内容

- ・所属 V-tuber のマネージメント、エージェンシー業務
- ・コンテンツの企画、制作、運営業務
- ・グッズの企画販売業務
- ・上記に関する権利の引継ぎ

### (2) 対象事業の経営成績

2022年3月期の譲渡事業の売上高	1,782千円
2022年3月期の譲渡事業の経常損失	5,834千円

### (3) 対象事業の資産、負債の項目及び金額

譲渡会社において、対象事業の資産を費用計上しているため、該当する項目はございません。また、対象事業において負債は発生しておりません。

### (4) 譲受価額及び決済方法

譲渡価額	10,000千円
決済方法	銀行振込

## 3. 相手先の概要

(1) 名称	TimeTicket GmbH	
(2) 所在地	Gartenstrasse 6 6300 Zug, Switzerland	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO 各務 正人	
(4) 事業内容	ブロックチェーン/シェアリングエコノミーサービスプラットフォームの構築・開発	
(5) 資本金	2百万円	
(6) 設立年月日	2018年5月25日	
(7) 純資産	非公開	
(8) 総資産	非公開	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社タイムチケット 100%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※ (7)、(8)につきましては、情報を入手していないため非公開とさせていただきます。

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年4月21日
(2) 事業譲受契約締結日	2022年4月21日
(3) 事業譲受日	2022年5月2日(予定)

#### 5. 今後の見通し

本件による2022年9月期の当社連結業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、将来にわたり企業価値向上につながる事業であると考えております。また、正ののれんとして2022年9月期の当社の個別決算及び連結決算において10百万円の計上を見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

#### 6. 参考資料

譲受事業に関する詳細の情報につきましては、別添の「事業譲受に関する説明資料」をご参照ください。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2021年11月12日公表分)及び前期連結実績

単位：百万円

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (2022年9月期)	3,490	△213	△204	△287
前期連結実績 (2021年9月期)	3,130	101	137	52



# Metaverse

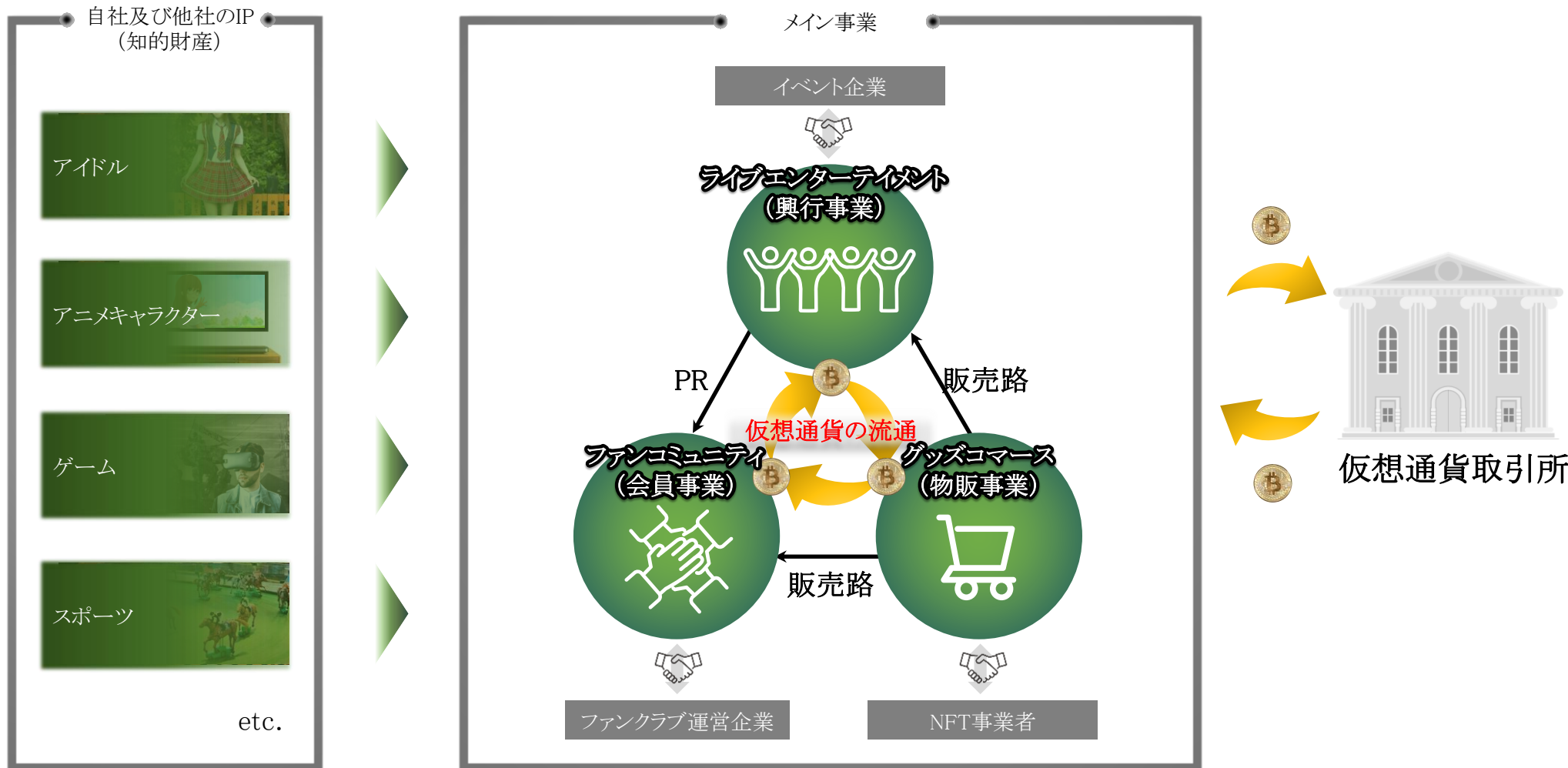
## 事業譲受に関する説明資料

株式会社ピアズ  
株式会社イーフロンティア  
\* ( 株式会社メタライブ )

\*「株式会社イーフロンティア」は「株式会社メタライブ」へ商号変更を予定しています

# ライブ & コマース事業 (ビジネスモデル)

日本には世界に誇れるIP(知的財産)として、アニメ・ゲーム・アイドル等が数多くあり、これらをWeb3.0の代表格である『メタバース』『NFT』に活用することで、国際的に大きなビジネスチャンスとなり得る

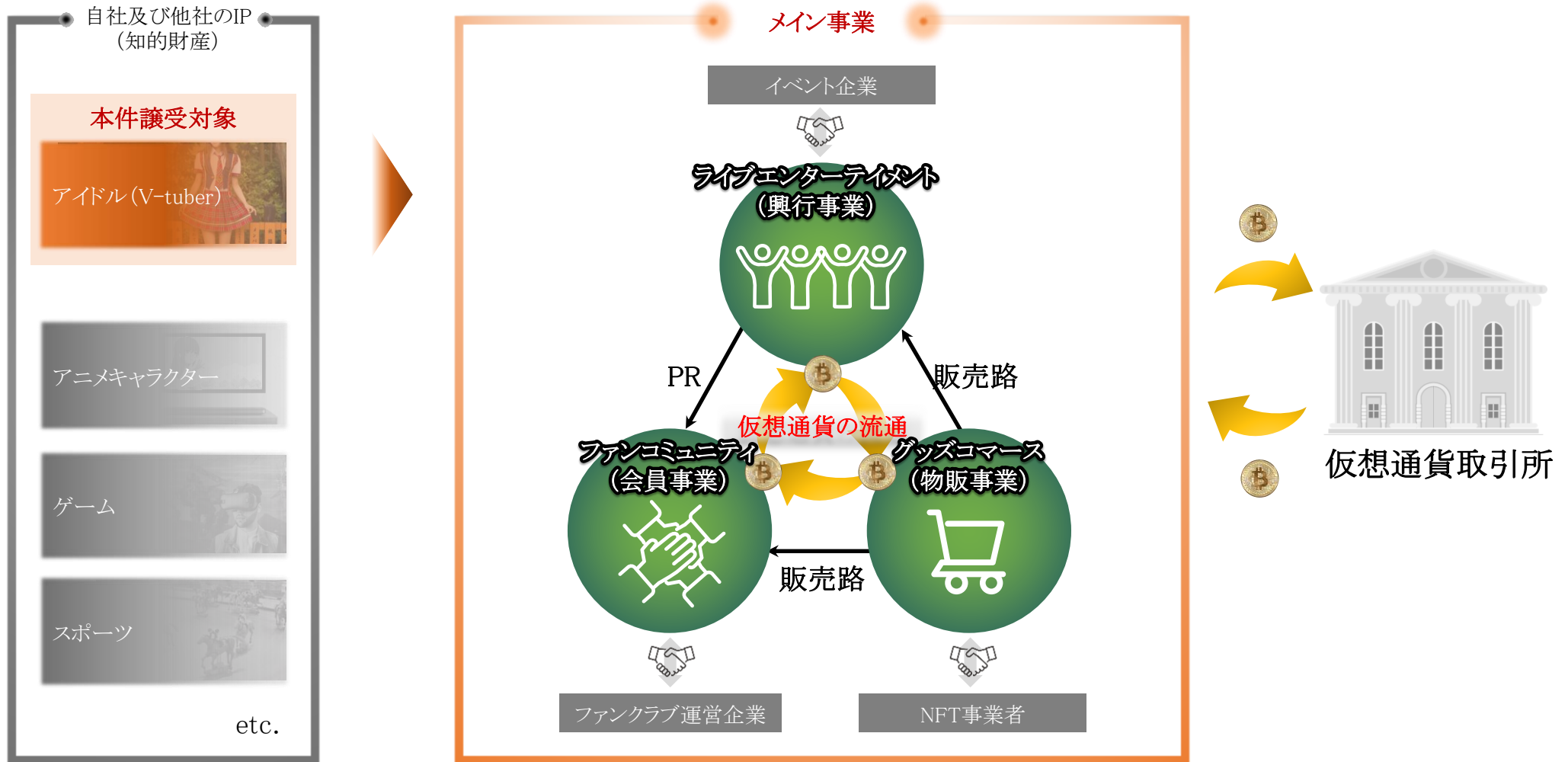


それぞれの分野において、アライアンス及びM&Aを行いながら、  
事業の実現と拡大を推進していく



# 本件譲受対象

メタバース内におけるライブ&コマース事業の中核となるIPとして、第一弾はV-tuberを活用した展開をしていく





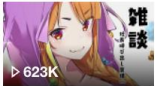












ライブ&コマース事業における自社IPを獲得し、  
事業実績を作るとともにメタバース・NFT領域への進出の足掛かりとする

## “V-tuber”

V-Tuberとは「バーチャルYouTuber」の略称で、YouTubeやTwitchなどのプラットフォーム上で生身の人間の代わりにキャラクターアバターを操作して演じるYouTuberのこと。

収益は一般的なYou Tuberと同様の広告収入や企業タイアップに加えて、Super Chat (通称スパチャ、You Tubeのライブ配信機能を通して得られる投げ銭機能)や独自のグッズ販売が主となっている。

Most Super Chatted 2021 ①

Rank	Channel	Super Chat Revenue	Count	Videos
2 ▼1	 Coco Ch. 桐生ココ #ホロライブ #hololive	+¥188,323,812	+187K	 
3 ▲17	 Lamy Ch. 雪花ラミィ #ホロライブ #hololive	+¥125,508,227	+133K	 
5 ▲2	 Kanata Ch. 天音かなた #ホロライブ #hololive	+¥113,922,539	+78K	 
7 ▲21	 Mori Calliope Ch. hololive-EN #hololive #ホロライブ	+¥108,080,082	+59K	 
8 ▲89	 Nene Ch. 桃鈴ねね #ホロライブ #hololive	+¥93,605,489	+68K	 

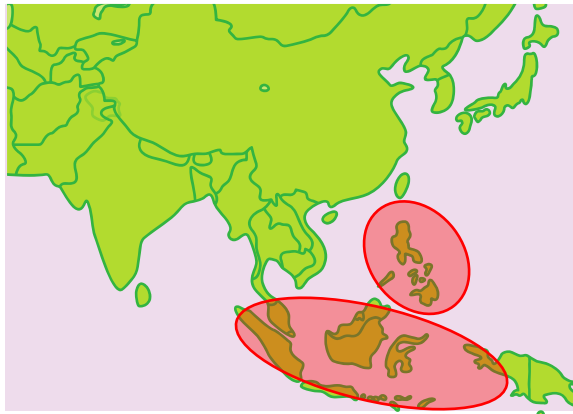
2021年度のYouTubeスパチャランキング(全世界)。(出典:PLAYBOARD)

2021年はスパチャ売上金額が年間1億円を越えるV-tuberが続出。



一位のV-tuberは2億円に迫っていた。

**成長市場**の一つとして、活況を見せている

V-tuber市場の拡大は日本が先行しており、市場規模が大きい反面競合も多い  
海外でも潜在市場が見込まれるが、導入期のためビジネスチャンスが日本より存在



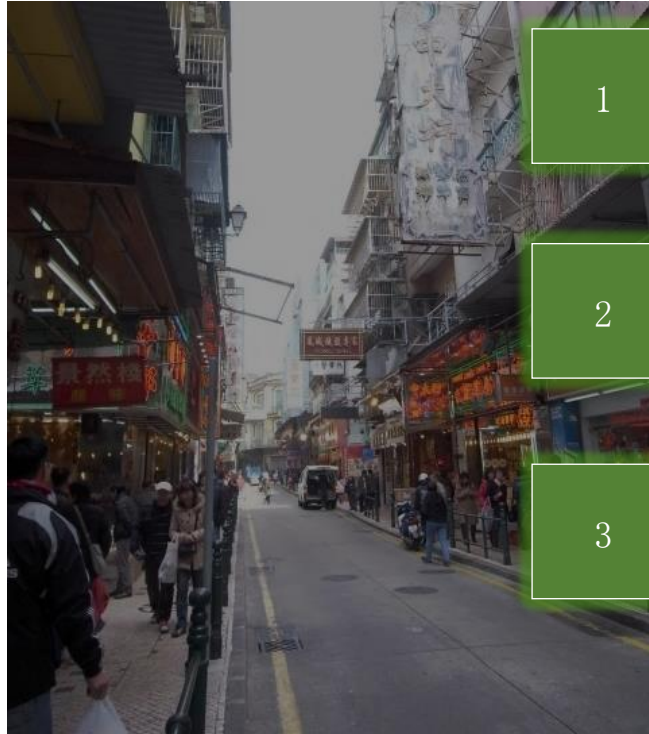
V-tuberの視聴者層である10～20代の人口構成比が高く、  
日本文化と親和性も高い東南アジアの国々を海外展開の足掛かりとする

	10～20代の人口構成比	総人口
 フィリピン	:36.3%	1.1億
 インドネシア	:32.8%	2.7億
(日本	:18.5%	1.2億)

日本より遥かにターゲット人口が多い

東南アジアの市場性として

出展:<https://www.populationpyramid.net/>



1

親日国であり、日本のサブカルチャーが浸透している

⇒日本のアニメや漫画などが人気非常高く、ある日本アニメの主題歌は第二の国歌と考えている国民もいるほど浸透している。

2

V-tuberファンの年齢層の人口が日本より多い

⇒日本の平均年齢が50歳近いことに対して、20代中盤が平均年齢。V-tuberの視聴者層と重なっていることから、日本国内以上の市場性が望める。

3

大手も参入開始するなどV-tuber市場が拡大傾向にある

⇒過去AKBグループによる進出やV-tuber大手事務所のホロライブもインドネシアへ進出に伴い、文化や宗教の違いといった参入障壁が低い土壌が整っている。

この先は中東への進出も検討



両名とも英語での配信も堪能である特徴を活用して、すでに東南アジアを中心に海外のリスナーも獲得している



## 白針 うに (しらはり うに)

誕生日/3月18日

年齢/19歳くらい

好きなこと/歌うこと

ハリネズミと人間のハーフ。  
ハリネズミ界では有名なハッカーだったが、とある出来事がきっかけで獣耳人間に転生した。  
性格はゆるふわだが、やる時はやる。

**Ch.登録者数:11万人**

 <https://www.youtube.com/channel/UCDl5qfjqZR5MLN1pogAgBog>

 <https://twitter.com/shirahariuni>



## Koizumi Hoshi (こいずみ ほし)

誕生日/7月3日

年齢/不明

好きなこと/願いを叶えること

太平洋の底に沈んだランプの中に閉じ込められている魔人。誰かが自分のランプを見つけてくれるのをずっと待っているという。  
大昔から太平洋の中で暮らしていたため、英語とタガログ語が話せる。

**Ch.登録者数:5千人**

 <https://www.youtube.com/c/HoshiCh>

 <https://twitter.com/koizumihoshi>

**海外対応の2名を活用して市場ニーズを確かめながら、  
新規V-tuberを生み出していく**

## 当社ビジネスモデルの実現に向けて、 今回獲得したV-tuberを以下のように活用予定



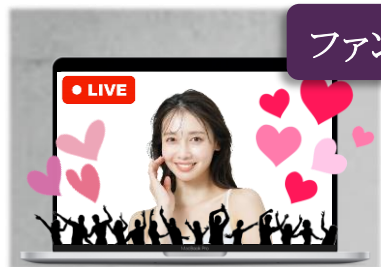
### ライブエンターテインメント (興行事業)

メタバース上でのIPのライブイベント、イベント興行、スポーツイベント、アミューズメントの企画・制作・運営及び運営受託を行う予定です。

・ライブ公演 ・ファンサービスイベント ・スポーツイベント ・アミューズメント etc.



- メタバース内でのライブ開催
- 限定キャンペーン/イベントの実施
- リアルとバーチャルの組み合わせ



### ファンコミュニティ(会員事業)

IPファンクラブの企画・制作・運営、Web・モバイルサイト及びファンサイトの企画・制作他社IPのファンクラブ運営受託を行う予定です

・ファンクラブ企画/制作/運営 ・左記運営受託 etc.



- ファンクラブ制作・運営
- メンバー限定配信
- メンバー限定トークンの発行
- メンバーとのコンテンツ共創



### グッズコマース(物販事業)

IP(デジタルコンテンツ)のNFTによるデジタルグッズ及びリアル(物理的)なグッズの企画・制作・販売を行う予定です

・実物(リアル)商品 ・デジタル商品(NFT) etc.



- イベント限定グッズの販売
- メンバー限定グッズの販売
- NFTの活用

前述したビジネスモデルの実現に向けて、以下のような戦略を描いています

